

平成 28 年度
(公財)新潟市芸術文化振興財団 特別職員・臨時職員採用試験案内
(「アーツカウンシル新潟」スタッフ)

1. 募集目的

新潟市では、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムに全市一体で取り組み、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、国際観光の振興や経済活動の推進につなげ、大会終了後もその成果を継承し、持続的な文化創造都市の推進体制を構築することを目的に、「文化芸術活動支援」「調査・研究」「情報発信」「企画・立案」機能を担う組織（以下、「アーツカウンシル新潟」という。）を当財団事務局内に立ち上げ、平成 28 年秋から事業を開始予定です。

当財団では、本事業に従事する専門スタッフを公募します。

2. 募集職種・人員・職務概要

職種	雇用形態	人員	職務
プログラムディレクター(PD)	特別職員	1人	アーツカウンシル新潟の構築、統括、文化芸術活動支援、調査・研究、情報発信、企画・立案
プログラムオフィサー(PO)	特別職員	2人	文化芸術活動支援、調査・研究、情報発信、企画・立案、PD 補助
臨時職員	臨時職員	1人	PD・PO 活動に伴う事務補助

※PD 応募希望者は、PO の併願可

※PO 応募希望者は、臨時職員の併願可

※PD、PO については、類似の業務経験を応募資格とする

3. 任用期間

PD・PO：平成 28 年 9 月 26 日から平成 29 年 3 月 31 日

臨時職員：平成 28 年 10 月 3 日から平成 29 年 3 月 31 日

※PD・PO の任用開始日については、相談のうえ早まる場合があります。

※任用期間終了後、勤務評価により、更新の可能性があります。

4. 勤務場所

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局

(新潟市中央区白山浦 1 丁目 613 番地 69 新潟市開発公社会館 3 階)

5. 勤務形態・給与等勤務条件、応募方法等

別添 1～3 職種別募集要項参照

6. 選考方法

(1) 一次選考 書類審査（応募申請書、実務経歴書、作文）※臨時職員は作文なし

(2) 二次選考 個別面接（人物・識見）※一次選考合格者のみ

7. スケジュール（予定）

平成 28 年 7 月 5 日（火）	全職種 募集開始
平成 28 年 8 月 4 日（木）	PD 募集締切（必着）
平成 28 年 8 月 10 日（水）	PO・臨時職員 募集締切（必着）
平成 28 年 8 月 10 日（水）	PD 一次選考結果通知
平成 28 年 8 月 12 日（金）	PD 二次選考（面接）
平成 28 年 8 月 15 日（月）	PD 二次選考結果通知
平成 28 年 8 月 24 日（水）	PO・臨時職員 一次選考結果通知
平成 28 年 9 月 2 日（金）	PO・臨時職員 二次選考（面接）
平成 28 年 9 月 5 日（月）	PO・臨時職員 二次選考結果通知
平成 28 年 9 月 26 日（月）	PD・PO 任用開始、アーツカウンシル新潟設立（予定）
平成 28 年 10 月 3 日（月）	臨時職員任用開始

※ただし、PD・PO は、相談のうえ任用開始日が早まることがあります。

※PD 合格者は、PO・臨時職員の選考に加わっていただきます。

アーツカウンシル新潟 プログラムディレクター（特別職員）募集要項

1. 採用予定人員

1人

2. 職務内容

アーツカウンシル新潟におけるプログラムディレクターとして、行政と連携を図りながら、その設立目的達成に向け、アーツカウンシル新潟の構築、実施、運営統括等を行う

- ① アーツカウンシル新潟の構築に関すること
 - ・アーツカウンシル新潟が扱う助成事業や関わる文化事業の選定、調査・研究等
 - ・H28年度及びH29年度の事業計画の策定
 - ・H29年度以降の自主財源確保に向けた事業の検討・計画策定・実施等
- ② 市民の文化芸術活動への支援に関すること
 - ・助成事業に関する調査・企画・立案
 - ・助成対象活動の選定
 - ・助成事業の評価等
 - ・文化芸術活動に対する相談・助言等の支援
- ③ 文化芸術活動に関する調査・研究、蓄積した情報や支援事業等の情報発信に関すること
- ④ アーツカウンシル新潟の運営統括（マネジメント（PO育成含））

3. 応募資格

本職務に関する知識と職務を遂行する熱意を有する者で、次のいずれにも該当すること

- ① 平成28年9月1日現在の年齢18歳以上65歳未満の者
- ② 任用期間中、原則として、新潟市内に居住が可能な者（応募時の居住地は問わない）
- ③ 芸術文化活動に関する業務経験を有する者（公的機関やNPO等で芸術文化活動に対する支援やアートマネジメントの業務経験があることが望ましい）
- ④ 組織の管理者の経験を有する者
- ⑤ 業務遂行に必要な英語力を有する者
- ⑥ マイクロソフトエクセル、ワードなど、基本的なPC操作ができる者

※ただし、次の各号のいずれかに該当する方は応募できません。

- ア 成年被後見人、被保佐人及び準禁治産者
- イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 懲戒処分により解雇された者

4. 任用期間

平成28年9月26日から平成29年3月31日

※任用開始日については、相談のうえ早まることがあります。

※勤務評価により、更新の可能性があります。（更新後の契約期間は1年。更新回数4回程度）

5. 勤務場所

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局
(新潟市中央区白山浦 1 丁目 613 番地 69 新潟市開発公社会館 3 階)

6. 勤務条件等

(1) 勤務形態

- ・勤務日数 週 4 日 (31 時間)
- ・勤務時間 原則平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分 (休憩 1 時間)
- ・休日休暇等 原則土日祝日ほか別に定める日、年末年始
(ただし業務により土日祝日勤務もあり)
※年次有給休暇 (9 日) あり

(2) 給与・手当等

業務実績等考慮の上、採用時に決定する
※報酬月額 (諸手当を含む) は、420,000 円～660,000 円とする
※健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険適用あり

(3) その他

兼業可

7. 応募手続

(1) 提出書類

- ① 所定の「応募申請書」(必要事項を記入し、写真を貼付)
- ② 所定の「実務経歴書」
- ③ 直近の文化芸術関連職務における基本給を証明できるもの
- ④ 「新潟市におけるアーツカウンシルが果たすべき役割」をテーマにした作文 (1200 字以内。
所定の原稿用紙使用。または、パソコン等の場合は、A4 縦、横書き 14 ポイントで 20 文字×20 行、1 枚 400 字で作成)
- ⑤ 選考結果返信用封筒 (長形 3 号 (120mm×235mm) の定形封筒に 82 円切手を貼り、宛先を書いたもの)

※ただし③については、一次選考合格者のみ、二次選考実施日に持参ください。

(2) 提出方法

(4)に記載の提出先に、郵送または持参

※郵送の場合は、送付する封筒の表側に「アーツカウンシル応募書類」と朱書きし、配達証明郵便としてください。

※郵送による事故については、責任を負いません。

※申込書類の不備、メールでの提出は受け付けません。

※提出書類はお返ししません。

(3) 受付期間

平成 28 年 7 月 5 日 (火) ～平成 28 年 8 月 4 日 (木) 午後 5 時 (必着)

※持参の場合、受付時間は午前 8 時 30 分～午後 5 時まで

(4) 提出先

〒951-8131 新潟市中央区白山浦 1 丁目 613 番地 69 新潟市開発公社会館 3 階
公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局総務部宛

8. 選考方法

(1) 一次選考（書類）

応募申請書、実務経歴書、作文による審査で選考します。

※選考結果は、平成 28 年 8 月 10 日（水）付け書面で通知します。

（合格者には、同日電話でお知らせします。）

(2) 二次選考（面接）

一次選考合格者に対して、主として人物及び識見について面接を行います。

ア) 面接日・会場

平成 28 年 8 月 12 日（金）新潟市役所（予定）

※時間、会場については、一次試験合格通知と併せてお知らせします。

※選考結果は、平成 28 年 8 月 15 日（月）付け書面で通知します。

（合格者には、同日電話でお知らせします。）

9. 問い合わせ先

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局

（新潟市文化創造推進課内 アーツカウンシル準備チーム）

担当 森、丸山

電話 025-226-2554（平日 8:30～17:15）

メール bunkasozo@city.niigata.lg.jp

アーツカウンシル新潟 プログラムオフィサー（特別職員）募集要項

1. 採用予定人員

2人

2. 職務内容

アーツカウンシル新潟におけるプログラムオフィサーとして、プログラムディレクターの統括のもと、行政と連携を図りながら、その設立目的達成に向け、事業を実施する

- ① 市民の文化芸術活動への支援に関すること
 - ・助成事業に関する調査・企画・立案
 - ・助成対象活動の選定
 - ・助成事業の評価等
 - ・文化芸術活動に対する相談・助言等の支援
- ② 芸術文化活動に関する調査・研究、蓄積した情報や支援事業等の情報発信に関すること
- ③ 新潟版アーツカウンシルの構築に関すること（PDの補助）

3. 応募資格

本職務に関する知識と職務を遂行する熱意を有する者で、次のいずれにも該当すること

- ① 平成28年9月1日現在の年齢18歳以上65歳未満の者
- ② 任用期間中、原則として、新潟市内に居住が可能な者（応募時の居住地は問わない）
- ③ 芸術文化活動に関する業務経験を有する者（公的機関やNPO等で芸術文化活動に対する支援やアートマネジメントの業務経験があることが望ましい）
- ④ マイクロソフトエクセル、ワードなど、基本的なPC操作ができる者
 - ※ただし、次の各号のいずれかに該当する方は応募できません。
 - ア 成年被後見人、被保佐人及び準禁治産者
 - イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 懲戒処分により解雇された者

4. 任用期間

平成28年9月26日から平成29年3月31日

※任用開始日については、相談のうえ早まることがあります。

※勤務評価により、更新の可能性があります。（更新後の契約期間は1年。更新回数4回程度）

5. 勤務場所

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局

（新潟市中央区白山浦1丁目613番地69 新潟市開発公社会館3階）

6. 勤務条件等

(1) 勤務形態

- ・勤務日数 週 5 日 (38 時間 45 分)
- ・勤務時間 原則 平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分 (休憩 1 時間)
- ・休日休暇等 原則 土日祝日、年末年始 (ただし業務により土日祝日勤務もあり)
※年次有給休暇(12 日)あり

(2) 給与・手当等

業務実績等考慮の上、採用時に決定する
※報酬月額 (手当等を含む) は、250,000 円～410,000 円とする
※健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険適用あり

(3) その他

原則兼業不可

7. 応募手続

(1) 提出書類

- ① 所定の「応募申請書」(必要事項を記入し、写真を貼付)
- ② 所定の「実務経歴書」
- ③ 直近の文化芸術関連職務における基本給を証明できるもの
- ④ 「新潟市におけるアーツカウンシルが果たすべき役割」をテーマにした作文(1200 字以内。所定の原稿用紙使用。または、パソコン等の場合は、A4 縦、横書き 14 ポイントで 20 文字×20 行、1 枚 400 字で作成)
- ⑤ 選考結果返信用封筒 (長形 3 号 (120mm×235mm) の定形封筒に 82 円切手を貼り、宛先を書いたもの)

※ただし、③については、一次選考合格者のみ、二次選考実施日に持参ください。

(2) 提出方法

(4)に記載の提出先に、郵送または持参

※郵送の場合は、送付する封筒の表側に「アーツカウンシル応募書類」と朱書きし、配達証明郵便としてください。

※郵送による事故については、責任を負いません。

※申込書類の不備、メールでの提出は受け付けません。

※提出書類はお返ししません。

(3) 受付期間

平成 28 年 7 月 5 日 (火) ～平成 28 年 8 月 10 日 (水) 午後 5 時 **(必着)**

※持参の場合、受付時間は午前 8 時 30 分～午後 5 時まで

(4) 提出先

〒951-8131 新潟市中央区白山浦 1 丁目 613 番地 69 新潟市開発公社社会館 3 階
公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局総務部宛

8. 選考方法

(1) 一次選考（書類）

応募申請書、実務経歴書、作文による審査で選考します。

※選考結果は、平成 28 年 8 月 24 日（水）付け書面で通知します。

(2) 二次選考（面接）

一次選考合格者に対して、主として人物及び識見について面接を行います。

ア) 面接日・会場

平成 28 年 9 月 2 日（金）新潟市役所（予定）

※時間、会場詳細の案内は、一次試験合格通知と併せてお送りします。

※選考結果は、平成 28 年 9 月 5 日（月）付け書面で通知します。

（合格者には、同日電話でお知らせします）

9. 問い合わせ先

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局

（新潟市文化創造推進課内 アーツカウンシル準備チーム）

担当 森、丸山

電話 025-226-2554（平日 8:30～17:15）

メール bunkasozo@city.niigata.lg.jp

アーツカウンシル新潟 臨時職員募集要項

1. 採用予定人員

1人

2. 職務内容

アーツカウンシル新潟におけるプログラムディレクター、プログラムオフィサーの活動に伴う書類・データ整理等、各種作業の補助を行う

3. 応募資格（年齢不問）

本職務に関する知識と職務を遂行する熱意を有する者で、次のいずれにも該当すること

- ① 任用期間中、原則として、新潟市内に居住が可能な者（応募時の居住地は問わない）
- ② マイクロソフトエクセル、ワードなど、基本的なPC操作ができる者

※ただし、次の各号のいずれかに該当する方は応募できません。

- ア 成年被後見人、被保佐人及び準禁治産者
- イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 懲戒処分により解雇された者

4. 任用期間

平成28年10月3日から平成29年3月31日

※勤務評価により、更新の可能性あり（更新後の契約期間6月以内）

5. 勤務場所

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局

（新潟市中央区白山浦1丁目613番地69 新潟市開発公社会館3階）

6. 勤務条件等

- (1) 勤務形態 午前8時30分から午後5時15分（休憩1時間）
※週休日：土日、年次有給休暇（5日）、年末年始休あり
- (2) 給与・手当等 日給6,050円
※通勤手当あり
※健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険適用あり

7. 応募手続

(1) 提出書類

- ① 所定の「応募申請書」（必要事項を記入し、写真を貼付）
- ② 所定の「実務経歴書」
- ③ 選考結果返信用封筒（長形 3 号（120mm×235mm）の定形封筒に 82 円切手を貼り、宛先を書いたもの）

(2) 提出方法

(4)に記載の提出先に、郵送または持参

※郵送の場合は、送付する封筒の表側に「アーツカウンシル応募書類」と朱書きし、配達証明郵便としてください。

※郵送による事故については、責任を負いません。

※申込書類の不備、メールでの提出は受け付けません。

※提出書類はお返ししません。

(3) 受付期間

平成 28 年 7 月 5 日（火）～平成 28 年 8 月 10 日（水） 午後 5 時 **(必着)**

※持参の場合、受付時間は午前 8 時 30 分～午後 5 時まで

(4) 提出先

〒951-8131 新潟市中央区白山浦 1 丁目 613 番地 69 新潟市開発公社社会館 3 階
公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団事務局総務部宛

8. 選考方法

(1) 一次選考（書類）

応募申請書、実務経歴書による審査で選考します。

※選考結果は、平成 28 年 8 月 24 日（水）付け書面で通知します。

(2) 二次選考（面接）

一次選考合格者に対して、主として人物及び識見について面接を行います。

ア) 面接日・会場

平成 28 年 9 月 2 日（金）新潟市役所（予定）

※時間、会場詳細の案内は、一次試験合格通知と併せてお送りします。

※選考結果は、平成 28 年 9 月 5 日（月）付け書面で通知します。

（合格者には、同日電話でお知らせします。）

9. 問い合わせ先

公益財団法人新潟市芸術文化振興財団事務局

（新潟市文化創造推進課内 アーツカウンシル準備チーム）

担当 森、丸山

電話 025-226-2554（平日 8:30～17:15）

メール bunkasozo@city.niigata.lg.jp

(公財)新潟市芸術文化振興財団「アーツカウンシル新潟」スタッフ
応募申請書

記入日 平成 28年 月 日

申込区分	希望の職種に ○を記入	職種	受付番号 【事務局記入欄】
		プログラムディレクター(PD)(特別職員)	
		プログラムオフィサー(PO)(特別職員)	
		臨時職員	

※PD応募希望者で、PDの選考に漏れた場合に、POを希望する方は、PDに◎を、POに○を記入してください。
 ※PO応募希望者で、POの選考に漏れた場合に、臨時職員を希望する方は、POに◎を、臨時職員に○を記入してください。
 ※全ての職種の併願及びPDと臨時職員の併願はできません。

フリガナ			性別	男・女	平成 年 月 撮影
氏名	印				写真 (縦4cm×横3.5cm) 注)3か月以内に撮影したものを 写真裏面に氏名を記入
生年月日	S・H	年 月 日生(H28.9.1現在満 歳)			
現住所	〒		電話() -		
	メールアドレス				
採否通知先	[現住所と違う場合に記入してください] 〒		電話() -		
健康状態					
学歴	学校名	学部学科	在学期間	区分	
最終学歴			年 月～ 年 月	卒業・中退	
その前の学歴			年 月～ 年 月	卒業・中退	
職歴	勤務先	在職期間	勤務内容		
最終職歴	(雇用形態 役職 基本給)	年 月～ 年 月			
その前の職歴	(雇用形態 役職 基本給)	年 月～ 年 月			
その前の職歴	(雇用形態 役職 基本給)	年 月～ 年 月			
検定資格免許	名称	取得年月日	名称	取得年月日	

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の選考のために使用するもので、本人の承諾がない限り第三者に提供しません。

【記入上の注意】

- 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 記載漏れがある場合は受け付けません。
- 記載は全て青か黒のインク(ボールペン可)を用いてください。
- 現住所または採否通知先の電話番号欄は、緊急時に確実に連絡がとれる番号を記載してください。

(裏面あり)

受験番号 【事務局記入欄】	PD	
	PO	
	臨時職員	

<p>語学スキル (該当に○)</p> <p>※PDは英語力1～3のいずれかのレベルが必須要件です</p>	<p>英語力</p> <p>1 業務で十分なコミュニケーションが可能</p> <p>2 外国人の来訪対応等で基本的なコミュニケーションが可能</p> <p>3 日常生活では支障がない</p> <p>4 ほとんど使わない</p> <p>【資格・検定等】</p> <p>TOEIC: _____ 点 , 英検: _____ 級 , その他(_____): _____ 点・級</p> <p>その他使用可能言語</p> <p>1 中国語(レベル _____))</p> <p>2 韓国語(レベル _____))</p> <p>3 他(_____ 語)(レベル _____)</p>	<p>PCスキル (該当に○)</p> <p>※エクセル・ワードの使用は全職種必須要件です</p>	<p>使用可能なOS</p> <p>1 Windows 2 Mac 3 その他(_____)</p> <p>使用可能なソフトウェア</p> <p>1 エクセル 2 ワード</p> <p>3 パワーポイント 4 メールソフト</p> <p>5 イラストレーター 6 フォトショップ</p> <p>7 その他(_____)</p>
	<p>普通運転 自動車免許</p>	<p>1. あり 2. なし 3. ペーパードライバー</p>	

志望の動機、自己PR等(必ず記載してください)

1. 今回の採用試験を志望した動機、理由について

2. 採用された場合、アーツカウンシルスタッフとしてどのようなことに取り組みたいですか

3. 専攻する(興味のある)文化芸術の分野

4. 興味のある新潟市の文化事業についてお聞かせください

5. 仕事をするうえで、大切にしていることは何ですか

6. 自己PR(どんなことでも、自由に具体的に記入してください)

【全職種共通】

受験番号 【事務局記入欄】	PD	
	PO	
	臨時職員	

(公財)新潟市芸術文化振興財団「アーツカウンシル新潟」スタッフ
実務経歴書(文化芸術・広報・経理・事務・管理職関連)

PD応募者は、文化芸術・広報・管理職関連

PO応募者は、文化芸術・広報関連

臨時職員応募者は、文化芸術、広報、経理、事務関連

} の実務経歴について記入してください。

施設・会社・文化事業名	身分	具体的な仕事の内容	在職期間
			年 月 日から 年 月 日まで 計 年 月
			年 月 日から 年 月 日まで 計 年 月
			年 月 日から 年 月 日まで 計 年 月
			年 月 日から 年 月 日まで 計 年 月

※記入欄が不足の場合はコピーしてご使用ください。

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

平成28年 月 日

氏名

印

「オリンピック文化プログラム」と「アーツカウンシル」について

1. オリンピックと文化プログラム

オリンピック憲章

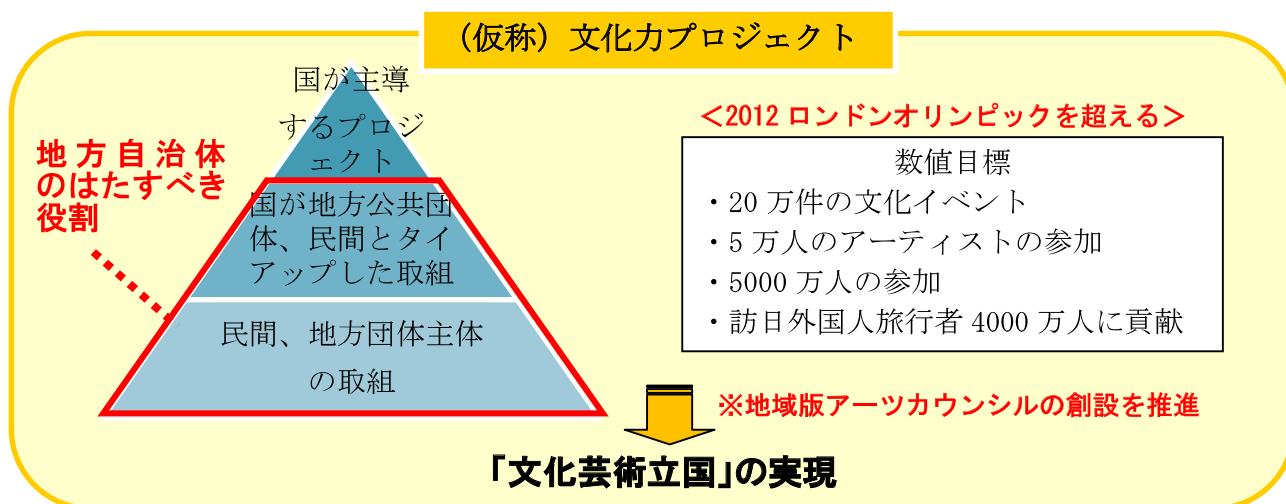
- オリimpiズムとは、「スポーツ」を「文化」、「教育」と融合させ、生き方の創造を探求するものである。
- 組織委員会は、複数の文化イベントからなるプログラムを実施しなければならない。



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラム

※リオオリンピック終了後から2020年東京オリンピック終了までの4年間に全国各地で実施

2. 国（文化庁）の文化プログラム 基本構想



3. アーツカウンシルとは

日本語では「芸術評議会」と訳され、研究者によれば「文化芸術に対する助成を基軸に、政府・行政組織と一定の距離を保ちながら、文化政策の執行を担う専門機関」と定義されている。発祥は英国とされ、欧米諸国やシンガポール、韓国など世界各国で設置されている。

4. 国内におけるアーツカウンシルの設置に向けた動向

国	自治体
---	-----

年・月	内 容
2007年7月	「アーツコミッション・ヨコハマ」を設置（横浜市芸術文化振興財団内）
2011年4月	日本版アーツカウンシルの試行的取組の導入
2012年8月	沖縄県文化振興会におけるアーツカウンシル業務の開始
2012年11月	「アーツカウンシル東京」の設置（東京都歴史文化財団内）
2013年7月	大阪府市文化振興会議におけるアーツカウンシル部会の活動開始
2015年5月	文化芸術の振興に関する基本的な方針（第4次）の閣議決定 「重点施策：日本版アーツカウンシルの本格導入」
2016年1月	地域版アーツカウンシル設立のための新規補助事業の募集（文化庁）
2016年4月	5自治体が地域版アーツカウンシル設立のための補助事業の採択を受ける ・新潟市 ・横浜市 ・大阪府 ・静岡県 ・大分県

「アーツカウンシル新潟」について

1.設置目的

オリンピック文化プログラムに全市一体で取り組み、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、国際観光の振興や経済活動の推進につなげる。
オリンピック終了後も、その成果を継承し、持続的な文化創造都市の推進体制を構築する。

2.設置場所

(公財)新潟市芸術文化振興財団 事務局内に設置
※同財団の機能を強化するものとして、専門人材を配置

3.機能

①文化芸術活動の支援（強化）

文化芸術活動に対する助成及び、助成事業に対するアドバイスや相談、マッチング等の活動支援

②調査・研究（付与）

本市の文化政策に関するシンクタンク機能

③情報発信（強化）

情報の蓄積、支援事業等の一体的な情報発信

④企画・立案（付与）

活動支援や調査・研究に基づく、政策提言等

【参考】新潟市の文化政策推進体制

